

総情上第219号
平成20年12月24日各都道府県 情報政策担当部長 殿
各指定都市 情報政策担当局長 殿

総務省情報流通行政局地上放送課長



アナログ放送終了リハーサルの実施について（照会）

平素より、地上デジタルテレビ放送の推進にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、総務省では、平成21年度予算案に、アナログ放送終了のリハーサルを実施するための調査研究経費（約3600万円）を計上しています。

このアナログ放送終了のリハーサルは、2011年7月にアナログ放送を全国一斉に終了するにあたり混乱が生じないように、事前に小規模なエリアで実際にアナログ放送を終了するものです。これを行うことにより、アナログ放送の終了にあたって生じうる課題の抽出を行い、2011年の全国一斉終了の際の対策検討に役立てることを目的としています。

このリハーサル実施地域については、今後、地方公共団体のご意見を踏まえて、全国で1～3か所程度を選定していく予定です。

リハーサル実施地域の選定に当たっては、下記の7項目を目安として中継局を選定する予定です。下記の項目のうち、1から3までの項目を基準にリストを作成しましたので、別途、各地方総合通信局又は沖縄総合通信事務所から情報提供させていただきます。

つきましては、貴都道府県・指定都市の中継局のエリア内の状況を勘案のうえ、リハーサル地域の候補地となりうる地域がある場合で、かつ貴団体として協力が可能な場合には、平成21年1月23日（金）までに、担当までご連絡願います。

その際には、当該候補地の市区町村の意向も併せてご連絡頂ければ幸いです。

なお、下記の7項目の基準に該当しない地域であっても、リハーサルの実施に関して、貴団体として協力する方向で検討することが可能な場合には、同じく1月23日（金）までに、担当までご連絡願います。

おって、リハーサルの実施方法については、今後、実施候補地となる地方公共団体とともに具体的検討を行う予定です。

記

1. 実施する中継局のカバー世帯数が1万世帯程度以下であることが望ましい。
2. デジタル放送の開始時期が2008年以前である地域が望ましい。
3. 放送をされているチャンネル数がNHK2つを含めて5つ以上が望ましい。
4. 区域外での受信や他中継局の受信が少ないことが望ましい。

5. 新たな難視やデジタル混信が少ない地域が望ましい。
6. 実施する中継局までの交通アクセスの良いことが望ましい。
7. 実施する中継局がある建物内にスーパー表示装置等の設置ができることが望ましい。

(担当)

総務省情報流通行政局地上放送課
デジタル放送受信者支援室
後藤、加藤、柴田、安倍
電話：03-5253-5942